

信頼こそ、  
私たちの資産。

**Amundi**

ASSET MANAGEMENT  
アムンディ アセットマネジメント

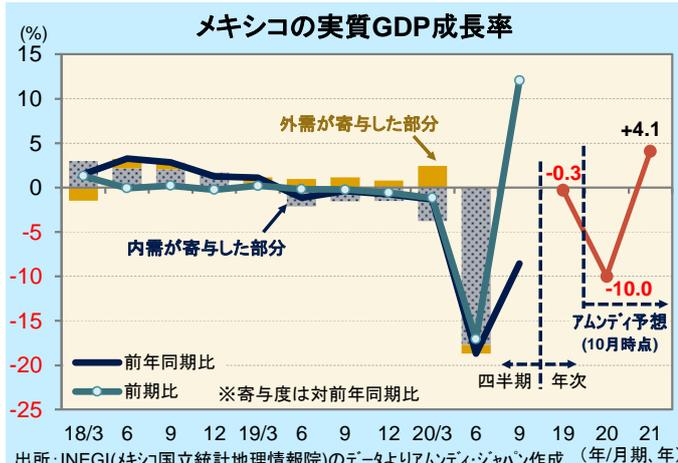
# アムンディ・マーケットレポート

## メキシコ経済の動向～2020年7-9月期 GDP と市場展望

- ① 実質 GDP は前期比+12.0%でしたが、経済活動の制限が長引き、「コロナ前」を大きく下回っています。
- ② 今後も着実な景気回復が続きますが、「コロナ前」を回復するのは2024年頃になると見込まれます。
- ③ ペソは金利低下観測後退が追い風、原油価格弱含みが逆風と好悪両材料が拮抗し、もみ合いそうです。

### 製造業中心のリバウンド

10月30日にメキシコ国立地理統計院(INEGI)が発表した2020年7-9月期の実質 GDP は、前期比+12.0%(前年同期比-8.6%)と、景気が大きくリバウンドしました。GDP の水準は「コロナ前」である2019年10-12月期に対して8.1%下回り、景気回復は欧米に比べて遅れ気味です。産業別では、第一次産業が前期比+7.4%(前年同期比+7.4%)、第二次産業は同+22.0%(-8.9%)、第三次産業が同+8.6%(-8.8%)と、主に製造業中心の回復でした。



6月以降、経済活動の再開が始まりましたが、新型コロナウイルスの感染拡大が続く(新規感染のピークは8月上旬)、思ったように緩和が進みませんでした。メキシコ政府は「新感染症危険情報」として、全国の州を規制の厳しい順に4色(赤、橙、黄、緑)を割り振っていますが、赤(サービス業の過半が再開不可)が無くなったのは9月以降、現時点でも過半の州が橙です。橙は、サービス業が通常の25~75%の業容に制限されます。黄では50~100%です。景気は今後も着実に回復を続けると見込まれますが、「コロナ前」を回復するのは、欧米よりも遅く、2024年頃になると見込まれます。

### 好悪両材料が拮抗しペソはもみ合いか

メキシコペソ(以下、ペソ)相場は、6月以降1ペソ4円台後半を中心としたレンジ相場となっています。一方、対ドルでは1ドル21~23ペソで底堅い展開です。円高ドル安が進行した分、対円の上値が重い印象です。

CPI(消費者物価指数)が前年同月比+4%を2カ月連続(8、9月)で上回り、政策金利は現行の4.5%からの利下げ余地がほぼなくなると見られます。金利低下観測が後退したことはペソの下支え要因です。



一方、このところ欧米での新型コロナウイルスの感染再拡大で景気先行き不安が再燃し、原油価格が弱含みとなっていることは産油国として逆風であり、当面はもみ合いが続くと見込まれます。

## 本資料のご利用に当たっての注意事項等

本資料は、アムンディ・ジャパン株式会社が投資家の皆さまに情報提供を行う目的で作成したものです。

本資料は、本資料に含まれるいかなる金融商品の販売や媒介を意図、または購入あるいは売却を勧誘する目的で作成されたものではありません。

本資料は法令に基づく開示資料ではありません。

### 投資信託に係る費用について

投資信託では、一般的に次の手数料・費用をご負担いただきます。その料率は投資信託によって異なります。さらに、下記以外の手数料・費用をご負担いただく場合、一部の手数料・費用をご負担いただかない場合もあります。詳細は、投資信託説明書(交付目論見書)・契約締結前交付書面をご覧ください。または、販売会社へお問い合わせください(カッコ内には、アムンディ・ジャパン株式会社が設定・運用する公募投資信託のうち、最も高い料率を記載しています。)

投資信託の購入時: 購入時手数料[最高料率3.85%(税込)]

投資信託の換金時: 信託財産留保額[最高料率0.3%]

投資信託の保有時: 運用管理費用(信託報酬)[実質最高料率2.254%(税込)]、監査費用

運用管理費用(信託報酬)、監査費用は、信託財産の中から日々控除され、間接的に投資者の負担となります。その他に有価証券売買時の売買委託手数料、外貨建資産の保管費用、信託財産における租税費用等を間接的にご負担いただきます。また、他の投資信託へ投資する投資信託の場合には、当該投資信託において上記の手数料・費用が掛かることがあります。

※上記の費用の合計額については保有期間等に応じて異なりますので、表示することはできません。

本資料は、特定のお客様の特定の投資目的および財務状況または要望を考慮して作成されたものではありません。

本資料に記載した弊社の見通し、予測、意見等(以下、見通し等)は、本資料作成日現在のものであり、今後予告なしに変更されることがあります。また、見通し等や過去の運用実績を含むいかなる内容も、将来の投資収益等を示唆または保証するものではありません。

本資料は、信頼できると考えられる情報に基づき作成しておりますが、情報の正確性、完全性について保証するものではありません。

本資料に記載されている内容は、全て本資料作成日以前のものであり、今後予告なしに変更される可能性があります。

弊社は、本資料に含まれる情報から生じるいかなる責務(直接的、間接的を問わず)を負うものではありません。

弊社の許可なく、本資料を複製または再配布することはできません。

### リスクについて

・金融商品等の投資にあたっては、市場動向等、また投資信託等へ投資する場合にはその裏づけとなっている金融商品等の価格が変動することによって損失が生じるおそれがあります。

・金融商品等の発行者または保証会社等の業務や財産の状況に変化が生じた場合や、裏付け資産の発行者または保証会社の業務や財産の状況に変化が生じた場合、金融商品等の価格が変動することによって損失が生じるおそれがあります。

・デリバティブ取引においては、預託した証拠金を担保として、証拠金を上回る多額の取引を行うことがありますので、相場の変動の要因等により生じた損失の額が証拠金の額を上回る(元本超過損が生じる)ことがあります。

投資した資産価値の減少を含むリスクは、投資信託を購入のお客様が負うこととなります。

投資信託は預金、保険ではなく、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関を通じて購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の保護の対象とはなりません。

お申込みの際は、投資信託説明書(交付目論見書)・目論見書補完書面等をお渡しますので、必ず内容をご確認のうえご自身でご判断ください。

販売会社店頭にて投資信託説明書(交付目論見書)をご用意しております。

投資信託のお取引に関しては、クーリング・オフの適用はありません。

アムンディ・ジャパン株式会社

金融商品取引業者: 関東財務局長(金商)第350号

加入協会: 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、日本証券業協会、

一般社団法人第二種金融商品取引業協会

<MR2008003>